

長野県立美術館 植栽管理業務作業仕様表

作業項目	適用範囲	作業内容
高中木剪定	本館、外構、ポケットパーク、登り庭の新植落葉樹 屋上緑化の新植落葉樹 展望テラスの新植落葉樹	自然樹形維持を基本方針とし、初年度の剪定は徒長枝除去程度の軽剪定とする。作業対象は新植中高木。実施年1回。 対象樹種：(常緑高木) シラカシ、ソヨゴ、ヒイラギモクセイ(落葉高木)、コブシ、ミズキ、ソメイヨシノ、サトザクラ、ヤマザクラ、モミジ、ヤマモミジ、シナノキ、アキニレ (落葉中木) オトコヨウゾメ、ツリバナ、ヒメシャラ、エゴノキ、トサミズキ
低木剪定	本館、ポケットパークの新植低木類 展望テラスの新植低木類および既存低木	自然樹形維持を基本方針とし、計測的に徒長枝剪定および枝抜き剪定を行う。作業対象は新植低木戦域および展望テラス東側松林内の既存低木類。実施年2回。 対象樹種：(常緑低木) アベリア、アセビ、マンリョウ、ナンテン、プリベット、ヒイラギナンテン、コトネアスタ (落葉低木) ヤマブキ、ユキヤナギ、ドウダンツツジ
低木刈込	本館、登り庭、屋上緑化、展望テラスの新植オカメザサ	笹は刈込剪定とする。実施年1回。 対象樹種：オカメザサ
地被剪定	本館ポケットパーク、登り庭、屋上緑化、展望テラス、 駐車場、待合プラザの新植地被類	自然樹形維持を基本方針とし、継続的に徒長枝剪定および枝抜き剪定を行う。作業対象は新植地被類全域。実施年1回。 対象樹種：(常緑地被) ロニセラニティダ、ブルーパシフィック
地被冬季刈込	展望テラス野の花マットおよび草屋根部のフウチソウ	落葉後に刈込剪定を行う。作業対象は、草屋根および展望テラス。実施年1回。 対象樹種：フウチソウ、野の花マット
芝刈	本館、展望テラスの芝生部	芝刈りを行う。作業対象は新設芝生全域。実施年3回。 対象樹種：ヒメコウライ芝、野芝
草刈	東山魁夷館東側擁壁～フェンス間の法面部	草刈りを行う。作業対象は東山魁夷館の東側擁壁からフェンス間の法面部。実施年2回。
伐根除草	本館、ポケットパーク、登り庭、屋上緑化、展望テラス、 駐車場、待合プラザの新植地被類	緑地の美観維持、新植した植物の樹勢維持を目的とし、雑草の伐根除草を行う。対象は新設緑地全域。 実施地上部緑地年3回。屋上緑化部年2回。
除草剤散布	駐車場南側緑地、展望テラス東側松林内、 東山魁夷館東側の設備機器周辺部裸地	植生の無い裸地は除草剤対応とする。作業対象は左記のとおり。実施年3回。 使用薬剤：グリホサート系薬。休館日に作業とする。
除草剤散布(芝生用)	本館、展望テラスの張芝部(ヒメコウライ、野芝)	芝生地の美観維持、樹勢維持を基本方針とし、芝生用(選択制)除草剤を散布する。作業対象は新設芝生地全域。実施年2回。 使用薬剤：アーザラン乳剤、MCP P乳剤。休館日に作業とする。
施肥	新設緑地全域	新設緑地全域を対象に施肥を行う。実施年1回。 使用肥料：化成肥料(窒素8：リン酸8：カリ8)程度とする。 使用肥料：タマリユウマットのみ油かすを使用する。
消毒(薬剤防除)	新設緑地全体の落葉樹、東山魁夷館周辺落葉樹	害虫(主として毛虫)の防除を目的とし、薬剤散布を行う。対象は全域の新植落葉高中木および東山魁夷館周辺の落葉高木。実施年2回。 対象樹種：カツラ、コブシ、ミズキ、ソメイヨシノ、サトザクラ、ヤマザクラ、モミジ、ヤマモミジ、シナノキ、オトコヨウゾメ、ツリバナ、ヒメシャラ、エゴノキ、シダレザクラ、 アキニレ、トサミズキ 休館日に作業とする。
水やり	新設緑地全域(屋上緑化除く)	新植した植物の活着を目的として水やりを行う。実施回数は年20回程度とする。自動灌水装置のある屋上緑化は対象外とする。 施設敷地内散水栓各所を無償にて提供する。